



各 位

平成 27 年 1 月 14 日

新規マクロライド系抗菌剤「T-4288」の 日本における臨床第Ⅱ相試験開始のお知らせ

富士フィルムグループの富山化学工業株式会社（本社：東京都新宿区、社長：菅田益司、以下、富山化学）は、この度、日本においてマクロライド系抗菌剤「T-4288」（一般名：ソリスロマイシン）の臨床第Ⅱ相試験を開始しましたのでお知らせします。

本剤は、Cempra, Inc.（本社：米国ノースカロライナ州、CEO : Prabhavathi Fernandes、以下 Cempra 社）が創製した新規マクロライド系抗菌剤であり、既販品のマクロライド耐性の肺炎球菌、マイコプラズマに対し強い抗菌活性を示すと共に、比較的高い免疫調整作用(抗炎症作用)を有する薬剤です。欧米においては、平成 24 年 12 月より中等症から重症の市中肺炎患者を対象とした臨床第Ⅲ相試験が進行中です。また、小児を対象とした臨床前期第Ⅰ相試験を終了しました。

富山化学は、Cempra 社と「T-4288」の日本における開発、製造及び販売の独占的権利に関するライセンス契約を平成 25 年 5 月 8 日に締結。平成 25 年 9 月より国内にて臨床第Ⅰ相試験を開始し、本剤の安全性および忍容性を確認しました。今回の臨床第Ⅱ相試験では、市中肺炎患者を対象に、経口で反復服用した「T-4288」の有効性、薬物動態および安全性を検討します。

日本においては、経口抗菌剤の新薬候補が少なくなる中、新しいマクロライド系抗菌剤に対して、高いニーズがあります。富山化学は、これまで創製してきたペニシリソ系、セフェム系、キノロン系の抗菌剤に、マクロライド系抗菌剤を加えることで、抗感染症領域の薬剤をさらに充実させていきます。

富士フィルムグループの富山化学は、研究開発型企業として「新薬開発を通じて世界の医療の発展に貢献することを目指しています。

以 上

本件に関するお問い合わせは下記にお願い致します
富山化学工業株式会社 総務人事部総務グループ
TEL 03-5381-3818

本件は、重工業研究会、本町記者会、富山経済記者倶楽部へ資料配布しています。